



PTA活動報告



今年も11月18日(日)に行われた、西奈南小学校の『わくわくパラダイス』に友情出店してきました。今回は手作りのポップコーン!!西奈南小学校の家庭科室で悪戦苦闘しながら……お昼のスタートとともに、子ども達が押し寄せて模擬店は大盛況。600人分がすべて配られ、西奈南小学校のこども達の笑顔に癒された1日でした。

PTA手作りの看板が目を引きました!!

吹奏楽もわくわくパラダイスを盛り上げました!



東日本大震災義援金寄付

10月14日に開催されました、『ときめき感謝祭』への出店・販売・ご来場・募金活動へのご理解・ご協力ありがとうございました。西奈中生徒会の協力で、本部テントにて募金箱を設置し、集まりました募金 ¥11,486を『東日本大震災義援金』として、日本赤十字社静岡県支部を通し、募金させていただきました。改めてお礼とご報告をさせていただきます。



先着100名様に配付しました。



父親ボランティア募集!

H18年度から始まりました『父親ボランティア』を今年度も下記日程で予定しております。第7回目となります今回は、グラウンド用具(ゴール・防球ネット類)の塗装を行いたいと思います。日頃、部活動や運動で頑張っている子どものためにも是非、ご協力お願いいたします。ご参加頂ける方は、PTA役員までご連絡下さい。

<日時>

H25.1.12(土) 9:00~15:00雨天延期H25.2.9(土)
西奈中北校舎前に集合です。
汚れてもよい服装・防寒をお願いします。

巣箱の設置!



この度、北校舎入口に『PTA御意見箱』を設置致しました。西奈中PTAに関する、ご意見などありましたら、お気軽にご投函下さい。

<目的>

- ・会員の皆様に参加したくなるような楽しめるPTA活動を目指す為
- ・会員の皆様のご意見をタイムリーにPTA活動に反映させる為
- ・一人でも多くの方にPTA活動への関心をお持ち頂く為

広報誌『巣箱』NO. 1

西奈中PTA広報誌『巣箱』が市内中学校PTA広報誌コンクールにて、NO. 1の最優秀賞!! 県内中学校でも 優良賞を受賞しました。

☆いつも笑顔で取材にご協力いただきありがとうございます。皆さんのおかげです!!

H24.11.19
静岡市PTA大会 授与式にて



編集後記

広報誌が皆さまにとって
楽しみになって頂けたら嬉しいです。



〈1年部〉 佐藤 一美
小林 佳美
渡谷 智美
山下 なつみ
工藤 佐智子
〈2年部〉 長谷川 真実
青島 栄美
坂東 清乃
〈広報委員長〉 小林 里美
〈広報担当副会長〉 大村 由紀

巣箱 第九十二号
二〇二二年十二月二十一日発行
発行 静岡市立西奈中学校
PTA広報委員会
生徒数 四〇五名
家庭数 三七八



SUBAKO

すばこ



平成24年12月21日 第92号

(編集発行)

静岡市立西奈中学校
PTA広報委員会



ときめき感謝祭の
オープニングで
くす玉を割る
生徒会長、校長、PTA会長

—CONTENTS—

PTA会長・校長先生 あいさつ	2
成人教育「塩こうじ作り」	3
ときめき感謝祭(バザー)密着取材	4-5
西奈祭	6-7
合唱祭	8-9
食育シリーズ3 給食センター取材	10
PTA活動報告	11-12

西奈中

検索

<http://www.geocities.jp/pta247jh/>



■西奈中のすべてがわかる!■

平成15年度からの学校行事、部活動情報(特に中体連特集)を中心に、広報紙ではできないタイムリーな情報発信、現場取材に基づいた臨場感あふれる記事や豊富な写真など、PTAホームページならではのコンテンツを満載し、地域へ西奈中をアピール!

※学校、部活動父母会、PTA・OB会の協力で運営

西奈中PTAホームページ 広報紙「巣箱」電子版


 PTA会長
諸我 隆史

チーム西奈の輪！

9月から西奈祭～、ときめき感謝祭～、合唱祭と続き、慌ただしくも無我夢中で駆け抜けて参りました。この西奈中三大行事を通じて、私なりに思ったことがひとつあります。それは、「チームの目標は全員が共有しなければならない」ということです。チームで目標に向かって準備や努力していくということは、どんなに多くの人がいようと、達成されるべき目標は一つなのです。つまり全員が頑張って一つの勝利、全員が努力して一つの結果が得られるのです。目標とは、全員が共通したものであると同時に、一人ひとりのものになって初めて達成されるのではないのでしょうか。

西奈祭・合唱祭では、生徒会や実行委員会を中心に西奈中生徒全員で精一杯取り組む姿が見られました。その頑張る姿にとっても感動しました。

ときめき感謝祭では、運営委員会を中心に、先生方、そしてたくさんの保護者の皆さまのご協力にとっても感謝を受けました。みなさんも実感していることと思いますが、今の時代は「少子化」「核家族化」「夫婦共働き」、そしてインターネットや携帯電話の普及など、環境が急速に変化しています。世の中が飛躍的に便利になった反面、大人も子どもも人間関係が希薄になり、日常生活で身の周りの人たちと共感を持つ機会が減ってきています。そんな中、西奈中生徒や西奈中PTAは、仲間意識を強く持った素晴らしいチームだと私は思います。「忙しいのも、大変なもの、お互い様だね」と言いながら共に励まし合い、そして互いに切磋琢磨することは、人が人として成長するためにとても大切なプロセスです。早いもので今年も師走を向えようとしていますが、来年は地域の方々との交流の中で、この「チーム西奈」の共感の輪をもっともっと広げていきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

こころを一つに！

西奈祭や合唱祭では、沢山の応援をありがとうございました。「こころを一つに、全力で挑め」という願いのもと、生徒はもてる力を精一杯出し、集団になって頑張る姿は頼もしく、うれしくもありました。

本年度、生徒につけたい力の一つに、「チームで働く力」をあげました。仲間と達成感や満足感、喜びを共有しながら、自己有用感を高めてほしいからです。

後期に入ってから、さらに質の高い集団を目指すため、「切磋琢磨」について話してあります。自らを磨き、光らせるためには、仲間と競い、互いに励まし合いながら鍛えていく環境が必要だからです。

きっと感情がぶつかり合い、うまくいかないことも多いでしょうが、それを苦勞して乗り越えるから喜びがあり、信頼関係も強くなっていくと考えるのです。子どもに無理をさせない風潮も見受けられますが、それでは自ら問題を解決し、乗り越えていく力は身についていきません。

苦勞して築いた絆は、自分が苦しい時の大きな支えとなり、学習や部活動などの様々な場面で頑張る力につながっていくはずで。生徒には、切磋琢磨できる集団をつくりあげ、自ら次へのハードルを求めて加速できる、そんな力を身につけてほしいと願っています。

校長 堀 和弘

梶原山山頂からの景色
(西奈中は梶原山のふもとにあります)

第2回 成人教育委員会 「食育講習会」 ～楽しく美味しい塩糀・醤油糀作り～

昨年好評だった手作り体験会の第2弾！！

12月1日(土)【Doみそくらぶ】の『みそのみゆき先生』をお迎えし、今年流行の「塩糀・醤油糀」の手作り体験会が開催されました。



みそのみゆき先生

Doみそ宣言 合言葉は「チャレンジDoみそ」

- ① 1人ひとりが日本食の良さに気づいて、次世代に伝えよう!!
- ② 一緒に作ること、一緒に食べること、一緒に笑って楽しもう☆
- ③ 美味しいものは「おいしい」と言葉で伝えよう!!
- ④ 糀菌ウォッチングをしよう☆
(形状が糀菌に似ているもの 見つける)
例えば、たんぽぽ、ひまわり、手のひら、毛糸のポンポンなど、
なんでも糀菌に見えればOK!

たくさんの参加者が集まった家庭科室のテーブルには、たくさんの物が用意されていました。5種類の塩の味見、甘酒を牛乳に溶かして試飲、塩糀に漬けたミニトマトと2種類の醤油糀をのせたお豆腐の試食。

そして、先生から塩や糀の深いお話を聞き、糀に塩と水、糀に醤油を入れたものをモミモミして塩糀と醤油糀を作りました。

顕微鏡では、糀菌と塩の結晶が見れました。



子どもたちも興味津々



顕微鏡で見た糀菌



糀に塩と水を混ぜてモミモミ！

日本が世界に誇る「UMAMI」の源は 糀菌の力！！

塩糀は万能調味料 甘酒は飲む点滴

料理の際に、塩の代わりに塩糀を使用すると減塩になるとのこと。

少ししょっぱい時や辛い時などは、甘酒を少量入れることにより味がまろやかに。

甘酒の甘さは糀菌がデンプンを分解して作ったブドウ糖の甘さ、まさに生き物の営みから生まれた自然の優しい甘さだそうです。

糀菌とこうばは、20億年前に誕生した歴史を持っているとか。深いですね。

《参加者の声》

- ・ まろやかな味だと感じました。こんなにすばらしい物がなんて簡単に出来るんだろうと感激しました。
- ・ ミニトマトが甘くなってびっくりした。
- ・ 醤油糀は香ばしくておいしかった。甘酒のやさしい甘さにはまりそうです。



作った塩糀と醤油糀で早速作ってみました。
「とりむね肉の塩糀ソテー、醤油糀ソースがけ」
バサつきがちなむね肉が糀パワーでしっとりジューシーに！

二年に一度盛大に行われるPTA主催のバザー。
今年は日頃から見守ってくださる地域の方々への感謝の気持ちを込めて「ときめき感謝祭」と名前を変えて開催しました。

ときめき 密着取材

●前日までの準備●

9/22~10/5

各クラスのバザー係が地域の方々へ協力を依頼し、バザーの物品を回収

9/24

模擬店前売り券販売・集計作業



9/2~29

バザー委員が前売り券作成・袋詰作業



10/6~13

回収したバザー物品をPTA役員とバザー委員で搬入・仕分け・値付け・陳列



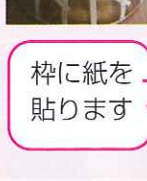
オープニング用 くす玉の出来るまで



PTAOB望月さん大野さん制作



木の板を水で濡らして折り曲げ枠を作ります



枠に紙を貼ります



飾り付け用花を作ります



出来上がり！製作期間約3ヶ月



感謝祭 (バザー) ! 10月14日(日)

●当日の様子●



朝早くからバザー開場を待つ地域の方々

校門前の手づくり看板

校長先生挨拶



部活動紹介ポスター作成中



今年初！各部部活動紹介のパフォーマンス



バザー会場大盛況

焼肉バーガーもあるよ

西奈中卒業生の歌手、桜井都乃さんコンサート

竜爪中・西奈南小・西奈中PTAOBの皆様友情出店ありがとうございました





やる気全開! 笑顔満開!

我らがTEAM NISHINA!



スローガン／小田紗也華(301)

西 奈 祭

2012.9.15

シンボルマーク／
加藤 航
(102)



『西奈祭を終えて』

青組団長／中村卓矢

僕は応援団長に決まった時、皆をまとめられるか不安でした。予感的中。夏休み中の練習には団員全員が集まれず、夏休み明けの全体練習でも上手に教えられませんでした。危機感一杯の僕は放課後練習を開始。回数を重ねるうちに互いの気持ちが分かり、団員がまとまってきました。西奈祭当日、青組全員で作り上げた応援に自信があり、僕は緊張しませんでした。結果、応援合戦で見事勝利! 今、僕は団員をはじめ青組のみんな、先生方に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。



力を合わせて



目指せ! 106回越え!

西奈祭が終わって

赤組団長／山田 隼

赤組団長をやらせていただきました山田隼です。西奈祭の「団長」は、これまで経験したことのない大きな仕事でした。夏休みを通しての練習、全体の動き。今振り返って、自分としては、いいアイデアの一つも出せませんでした。夏休み明けの全体練習もまとまった動きができず、本番はどうなるかと思いましたが、本番でこんなにも良い結果を残せると思えませんでした。何も役に立てなかった団長でしたが、先生方や仲間にはげまされ、背中を押されて最高の舞台に立てました。みなさんありがとうございました。

『最後の西奈祭』

青組副団長／川村 夏

僕は、非常に達成感がある西奈祭でした。それは、青組副団長・得点責任者という大事な仕事を任されたからです。応援の練習では、なかなかまとまりませんでした。本番は声も大きくすくもまとまりのある応援にすることができました。副団長として応援優勝したことよりも、まとまりのある最高の応援が出来たことがうれしかったです。得点係の仕事は決して、目立つ仕事ではありませんが失敗できない責任のある仕事でした。結果発表の時緊張で、手が震えていたけど失敗せずできて良かったです。最高の西奈祭でした。



勝利をつかみとれ!

『最高の西奈祭』

赤組副団長／出木大雅

今年の赤組応援団は、応援合戦三連覇を目標に応援を作ってきました。しかし、夏休み中は、まとまりがなく、応援もなかなか決まらないまま終わってしまいました。不安が残るまま、一回目の応援練習、応援団の指示が通らず全くまとまりませんでした。そこから、応援団は毎日下校時刻ぎりぎりまで残って応援を始めから見直しました。次第に赤組の生徒たちも声が出てきて一体感が感じられるようになっていきました。結果は青組に負けてしまいましたが、今までの中で一番良い応援になりました。本当にありがとうございました。

RED 1832

BLUE 1508

総合優勝赤組

応援優勝
青組

巻き起こせ! トルネード!!



Lady's Battle



A centipede race 「ムカデ競争」



フレー フレー 赤組



心をひとつに



Run for VICTORY

合唱祭

みんなで 心をつなぐ ハーモニー
～歌で1つになろう～

2012.10.24
in AOI

静岡音楽館 AOI
CONCERT HALL SHIZUOKA

1年2組 鬼頭野乃

『合唱祭で学んだ事』

私はこの合唱祭を通して学んだ事があります。それは、「仲間の大切さ」です。仲間がいたから合唱ができ、仲間のおかげで優秀賞へととり着く事ができました。合唱祭の前には中間発表があり、他のクラスの合唱を聞きました。他のクラスの合唱を聞くと、「このクラスのこんな所がいいな。」と思い、自分のクラスの歌を見直す事が出来ました。仲間がいる事で「切磋琢磨」する事が出来ます。一人では出来ません。

これからも高め合っていける！そんなクラスを目指し、仲間を大切にしていきたいです。



優秀賞 102HR



元気に大きな声で歌っていました。

トーンチャイム

特別支援学級



9人が一つの楽器になったような、心に染み渡るすばらしいトーンチャイムの演奏でした。



竹下さん

『実行委員長を務めて』

3年2組 竹下凌花

私は合唱祭実行委員長を務めさせて頂いて、「一つのものを創り上げる喜び」を学ぶ事ができました。

合唱本番まで、何カ月も前から先生方・他の実行委員と計画し、生徒の皆さんの協力で、最高の合唱祭を終える事ができました。クラス・学年・または全校で、「皆で心つなぐハーモニー～歌でひとつになろう～」のスローガンをもとにひとつになれた事を、とても嬉しく思います。

この貴重な「創り上げる大変さ」という体験を生かし、残りの学校生活を充実させていきたいと思っています。

この素晴らしい合唱祭の実行委員長が出来た事を誇りに思います。

ありがとうございました。

結果発表

アンコール賞		指揮者賞	
304HR	102HR	佐川花歩	
	204HR	細澤璃子	
学年優秀賞		303HR	大國護杏華
102HR		伴奏者賞	
204HR	101HR	伊東紗央子	
303HR	204HR	宇佐美綾香	
	303HR	松田直輝	

〈生徒にアンケート〉

①合唱祭スローガン「みんなで心つなぐハーモニー」を達成することができましたか？

できた 331人

できない 38人

②実行委員が中心になって学級全体が協力して合唱に取り組むことができましたか？

できた 296人

できない 69人

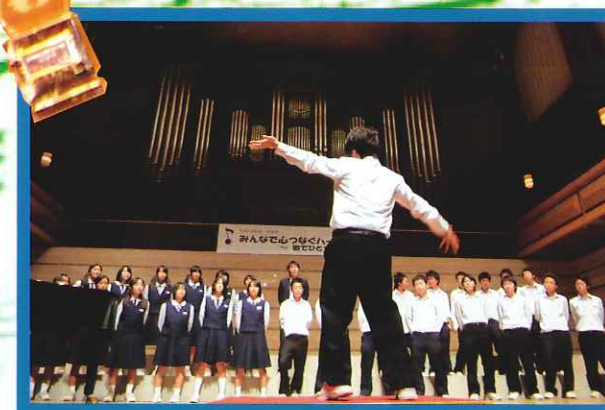


特別審査員
梅ヶ島中学校 鈴木教頭先生

103HR COSMOS
105HR 今日から明日へ
101HR この地球のどこかで
104HR 時をこえて
102HR 明日へ
特別支援学級 君をのせて
203HR 島唄
202HR 名づけられた葉
201HR Oh Happy Day
204HR あなたへ

301HR 証(あかし)
303HR 虹(にじ)
304HR 手紙
302HR 道

アンコール賞 304HR



先生に読んだ感謝状の手紙が印象的でした。

『合唱祭』

3年4組 徳原佑希

私達クラスは、合唱祭でアンコール賞を取る事ができました。発表される時の緊張感は、最後の合唱祭という事もあり、今までとは、比べものにならない位でした。

自分のクラスが呼ばれた時は、喜びのあまり立ち上がって、周りの人と抱き合っていました。

こんな風に喜びを感じられたのは、クラスの皆が一つになれたからだと思います。一つになるのには、時間がたくさんかかりましたが、合唱祭前日に海野先生が「皆は楽しくやればいい。楽しくやれば自然に結果はついてくる」と言ってくれたので、皆で楽しく歌う事ができ、その結果アンコール賞をとれたんだと思います。

3年3組 佐藤麗奈

『最後の合唱祭』

私は今回、初めて合唱祭実行委員という仕事を体験しました。合唱祭実行委員の仕事は、放課後に打ち合わせ・準備などをするので、とても大変でした。

しかし、私達にとって一番大変だったのは、クラスをまとめる事でした。歌練習をやり始めた頃は全員が揃う事がなく、正直「このままで大丈夫なのか」という思うでした。けれど合唱祭が近づくにつれて皆が揃うようになり、男女共に声を出し、とても良い合唱になっていきました。

当日、私達は緊張しながらもAOIのステージに立ち、練習の成果を発揮する事ができ、最優秀賞を取る事ができました。最後の合唱祭が皆の協力で、良い思い出になりました。



優秀賞 303HR



ハーモニーが美しかったです。

『合唱祭を終えて』

2年4組 吉岡香葉

私は2年になって、初めて合唱祭実行委員をやりました。私達クラスが歌った曲は、「あなたへ」という4クラス中、3クラスが狙っていた曲でした。なので、学年主任の大石先生・担任の山下先生からは「それなりのものを歌わないとね!」と言われました。練習が始まってから、このクラスにこの曲はもったいないと思いました。みんな全然やる気がなく、朝練の時間になっても人が集まらなくて、呼びかけをしても動かないので、いつも怒っていました。

でも本番で、2年の学年優秀賞が204と呼ばれた時、本当に信じられなかったけど、このクラスで「あなたへ」を歌えて良かったと思いました。

優秀賞 204HR



ろうろうとせつなさが伝わってきました。

給食センター取材

給食センターでの調理の流れ

7:45~ 荷受け開始

8:00~ 下処理

9:00~
食器のみ学校へ
配送スタート

10:30頃~ 盛り付け

11:00頃~ 配送



野菜についている土や、外側の葉を落とします。下処理が終わったものから洗って上処理（切る・消毒する）して、調理していきます。



大きな鍋で、1メートル以上あるしゃもじで調理しています。力がいるので、主に男性が担当しています。



一杯1.8リットルの大きなお玉で盛り付けていきます。



1台のトラックで
2~3校回ります。



教えて！小泉さん

東部給食センター管理栄養士 小泉さん

Q.メニューはどうやって決めるの？

A.月ごとのテーマにそって、栄養士さんと調理員さんと決めています。食材にもこだわっているんですよ。

中学生は1食289円で作っています。

Q.パンよりご飯の日のほうが多いの？

A.ご飯は週3回くらいです。和食の日を増やして、野菜を多くとるように、バランスのとれたメニューにしています。

実は、給食のご飯はパン屋さんで作ってるんです。知っていましたか？

Q.衛生管理はどうしているの？

A.2ヶ月に1回、機械や器具の検査をしています。また、汚染防止のため、作業ごとにエプロンと手袋を使い分けています。調理員さんは、腕まできちんと殺菌消毒してから作業をしています。



東部給食センター 所長さん 西奈中給食補助員 宮野川さん

ご協力ありがとうございました

給食センター取材

子どもたちが何気なく食べている給食。どのように作られて運ばれているか、気になりませんか？

ご存知のとおり西奈中の隣は東部給食センターです。市内に4つある給食センターの1つで、小学校11校、中学校4校分の給食をここで作っています。広報委員のK&Yの2名が取材に行ってきました！それでは、ある1日の作業の流れを追いかけてみましょう。



その頃学校では・・・

7:30~ 牛乳到着

8:00~ 主食到着

9:00~ 食器到着



食器とおかずは一度に入りきらないので、別々に配送されてきます。



11:00~ おかず到着
主食を各階に運ぶ

11:45~ 校長先生に検査

12:00 おかずを各階に運ぶ

12:30~ 給食当番への受け渡し



牛乳とお茶（米食の日のみ）は、1階まで取りにいきます。

その他は各階の配膳室へ取りにいきます。

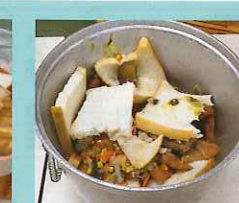
配膳「いただきます」



本日のメニュー 食パン2枚、スライスチーズ、牛乳、鮭のフライ、野菜スープ、キウイフルーツ

13:05~ 片付け

返す時は、全部1階まで運びます。



実はこんなに食べ残しが！！

全て焼却処理されています。

中学生は体作りの基礎になる時期なので、骨量を増やすために特に牛乳は大切です。自分自身の将来のためです。なんでも残さず食べましょう。

給食は 食の教科書です！